

本研修の背景 → 対象と目的

(一) “二つのリスク” を知らないことが最大のリスク

現50代、例えば55歳の男性であれば、これから40年間、「95歳人生に耐えられるか？」と「大きく変わっていく社会の中を生き抜いていけるか？」という命取りにもなりかねない“二つのリスク”を抱えている——しかし、この認識とその対応策が圧倒的に不足している。

“二つのリスク”の存在を知り、対応策を手に入れることができるか否かで、『これからの人生 & 仕事人生を意味のあるものにしていけるか』、それとも「不本意なものにしてしまうか」が決まる。

(二) “二つのリスク” 解消へのマインドセットの必要性

一つの組織に長くいると、変化を恐れて現状にしがみ付きたくなるもの——しかし、変化の大きい時代では「“無知（知ろうとしない）・臆病（チャレンジしようとなない）・怠慢（持続できない）”が三重奏の罰となって、人生 & 仕事人生を不本意なものにする」と言われる。

言い換えれば、変化に伴って出現している“二つのリスク”の存在を知り、その対応策を手に入れて、チャレンジする方向へマインドセットすれば、『意味のある人生 & 仕事人生』が見えてくる。

【対象】

50代の社員
50代を目前にする 40代後半の社員

【目的】

① “二つのリスク” 解消へ意識変容

“二つのリスク”の存在を認識し、それを解消して、「これからの人生 & 仕事人生を意味のあるものにしていこう」と思えるようになる。

② “新50代問題” 解決へ行動変容

“二つのリスク”を解消するための『羅針盤』（考え方と知識、リテラシー）を学ぶと、“新50代問題”と「70歳就業法」を自分が解決すべき自分自身の問題と捉え、「解決に向けて取り組んでいこう」と思えるようになる。